

自動車に乗っていて...

大地震発生!



自動車を使用しない

大地震後、家族との連絡や避難などのために自動車を使用しない。



走行中に大地震発生

急ブレーキは避け、できるだけ安全な方法により左側に寄せて停止しましょう。



- ・ やむを得ず道路に車を置いて、避難するときは、左側に車を寄せて止めましょう。
- ・ エンジンを切り、キーはつけたままにしましょう。
- ・ 窓を開め、ドアはロックしないようにしましょう。

警察の災害警備

地震等の災害が発生した場合には、警察は県民の生命を第一に各種の災害活動を行います。

緊急輸送車両の先導



応急救護



交通事故車両からの救出



高所からの救出



避難誘導



愛知県警察

大地震に備えて

地震がおこったときは

●ガラスの破片・看板・ネオンサイン・タイル等の落下物に注意し、コート・カバンなどで頭を守りましょう。

●近くに丈夫なビルがある場合はそのビルの中に避難し、一時様子を見ることもよいでしょう。

●道路のアスファルトがめくれたり、ひび割れているところは、ガス漏れのおそれがあるので、速やかにその場から避難しましょう。

ビル街では



地下街では

地下街では、煙や有毒ガスがたちまち充滿するので、出火を見つけたら、皆で協力して消火しましょう。



地下鉄では

車両内が停電しても、すぐに非常照明灯がつくので、あわてず、乗務員の指示を待ちましょう。



あわてて列車の外に出ると危険なので、乗務員の避難誘導の指示に従って行動しましょう。